

# さくらの輪



昨年 4 月、本格的にスタートした桜原小校区コミュニティ運営協議会の平成 30 年度の総会が 4 月 7 日に開催され、各部会の事業報告や今後の事業計画について発表がなされ、確実に前に進んでいるという実感がわきました。

## 【宇美町 町長 木原 忠】



当町における新たな自治制度の仕組みとして、自治会や小学校区コミュニティ運営協議会が正式発足し、1 年が経過いたしました。まだ、1 年不足ですので、何かと課題も多いことと思いますが、桜原小学校区コミュニティ運営協議会におかれましては、昨年度においても様々な活動を展開し、地域コミュニティの活性化にご尽力いただきましたことを改めてお礼申し上げます。今年度においては、様々な活動計画をしていただいておりますが、特に子ども達の自主性を伸ばすために計画されている通学合宿は、大変素晴らしい事業だと思っております。

地域と子ども達との絆が一層深まり、さらなる地域の発展を期待している所です。

行政としても、本年度も地域の皆さまとの対話を大切にしながら、地域の実情に即した取り組みをしていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

## 【桜原小学校 校長 遠藤 ますみ】



昨年度、校区コミュニティが正式に始まり、地域が活性化する様々な取り組みがなされていると感じております。また学校においても地域合同運動会をはじめ様々な教育活動で連携・協力することが出来ていることを大変ありがたく思っております。

さて、本年度の学校の教育目標は、「確かな学力と豊かな心をもち宇美を愛する子ども」としてあります。日頃から学校・地域における様々な活動を通して地域の方々に支えられて生活している子どもたちです。今度は子どもたち自身が、学校や地域のために自分ができることは何かを考え実行できる人になってほしいと思っています。

今後もさらに、家庭・地域の連携を大切に、教育活動を進めてまいります。

よろしくお願いいたします。

## 地域のトピックス

### ① 聖母宮式年大祭 (しょうもぐうしきねんたいさい)



安産と子育ての神として信仰を集める宇美八幡宮で 5 月 5 日 (土) 聖母宮式年大祭が開かれました。25 年に 1 度だけ御開帳があり、大勢の人で賑わいました。

御神像は応神 (おおじん) 天皇の母・神功 (じんぐう) 皇后の姿を模したものです。県の有形民俗文化財に指定されており、高さ 1.5m の座像です。今年の年末までは、毎月 5 日と土日・祝日・戌の日に御開帳予定です。

### ② 宇美東中学校体育祭 5 月 20 日 (日)



新年度が始まってから、短い練習期間しかなかったのに、チームワークの良さと迫力が感じられた体育祭でした。

さすが中学生!

### ③ 桜原小学校地域合同運動会 5 月 27 日 (日)



「綱引き・玉入れ・大玉運び・みんなで踊ろう! 桜原音頭・地域交流リレー」など、地域の方々が参加する競技がたくさんありました。学校・家庭・地域の連携が感じられる楽しい運動会でした。

### ④ 第 1 回 桜原小学校区通学合宿説明会 5 月 17 日 (木)

校区コミュニティ役員と自治会長を対象にした通学合宿の説明会が開催されました。皆越部会長より「通学合宿は、親離れ体験、生活体験、交流体験などをさせるのが目的です」と説明がありました。

今後は、実行委員会を立ち上げて、細案を練っていくそうです。募集案内は、後日、回覧板などでお知らせします。



### 《編集後記》

広報部員の知恵を集めての初めての広報誌発行。昨年度の誌面を参考に頑張りましたが……、産みの苦しみを味わいました。

今回、紙面の関係で紹介できなかった会計の傘田口 篤さんと書記の福良 めぐみさんは、次回 (11 号) に掲載します。

※ 広報部員 (パソコンのできる方) 募集中 !!





【さくら元気クラブ 責任者 井上 幸太郎】



地域高齢者が、いつまでも健康を維持しつつ、安心して生活できる地域福祉づくりに取り組んでいます。

その一環として、身体や頭脳などを使いながら「人生100年最後は1週間！」を目指して介護予防教室『さくら元気クラブ』を開催しています。

● 介護予防教室『さくら元気クラブ』

- ・ 毎週水曜の午前10時から2時間（うみ・みらい館）
- ・ 運動機能の向上、脳トレ、レクリエーション、保健師の話など皆様の参加をお待ちしています（会費は無料）

問い合わせ先 宇美町役場 福祉課 高齢者支援係 TEL：934-2243

【環境部会 部会長 百田 吉一】



平成29年度は、発足の年であり、マニュアル作りを目標に活動しました。部会員の提案や行動で、おかげを持ちまして何とか1年を終えることができました。平成30年度は、前年度の目標をもとに具体的に掘り下げた行動、特に防災会議を頻繁に行い、自主防災組織が立ち上がればと考えます。また、花畑のコスモス、菜の花は、種取りまで行う循環栽培を目指します。

【青少年育成部会 部会長 皆越 和也】



青少年育成部会は、「人から言われて行動するのではなく自ら進んで行動する自主性を伸ばしてほしい」とことと「異年齢の集団活動の推進」を目的に活動しています。本年度は、昨年度から企画を温めてきた「通学合宿」を実現させます。通学合宿とは、子供たちが公民館などで寝泊まりし自分たちの力で炊事や洗濯、学習などを行いながら、学校に通う活動です。

地域の方々の協力なしでは実現できません。どうぞご協力をお願いします。

【安心安全部会 部会長 内村 眞治】



安心安全部会は、「巡回指導を通じ、地域住民及び青少年が、安全で安心な日常生活が送れるよう犯罪予防する」ことを目的に「地域の子供は地域で守り育てよう！」をキャッチフレーズに部員15名で活動しています。主な活動は、あいさつ運動・青パトによる巡回・運動会や体育祭の時の交通指導です。子供の明るい笑顔のあいさつが活動の原動力になっています。

【広報部会 部会長 小林 弘俊】



広報部会は、【さくらの輪】という広報誌を媒体とし、コミュニティや地域の活動や出来事を校区の皆さんに周知することにより、参加意識の高揚を目的としています。本号から広報部会の部会長となり、慣れない作業に戸惑っています。

楽しく面白い広報誌を発行していきたいと思っていますので、皆さんの身近に起こった出来事など、色々な情報の提供を是非ともお願いします。

【宇美東中学校 校長 鳥羽 和毅】



地域コミュニティの衰退は、災害等の危機的状況の対応や犯罪の発生、地域の経済活動を低下させ、生徒数が減少するなど教育環境の劣化をもたらします。かつての地域づくりは、自治会・町内会・婦人会・青年団・子供会などの地縁団体が主な担い手でした。社会の環境が変化する中で、防犯を目的とした団体や子育て支援の団体、お祭りの実行委員会など特定の目的のための機能を持つ団体とこれまでの地縁団体との共存が始まり、地域コミュニティを強化する仕組みづくりが宇美町で始まっています。コミュニティは、それ自体を作ることが目的ではなく、機能させることが大切であると考えています。会話が增えた、近所付き合いの利点を実感できたなど、学校とコミュニティ、地域と学校の会話が增えるよう取り組んでいきたいと思ひます。

桜原小学校区コミュニティ役員との紹介と活動内容の紹介

【会長 鶴川 淳一】



桜原小学校区コミュニティは、平成29年度に5部会を組織し、新体制でスタートしました。1年経った現在、私たちは地域づくりにシフトし大きな第一歩を踏み出したと確信しています。しかし、校区コミュニティという言葉は、まだまだ地域の皆さんには届いていません。地域づくりとは、その主役は我々地域住民であり、私たちの住む桜原小学校区を私たちの手でより明るく楽しい地域にしていくことだと思います。現在の活動は、「子供たちが安全で豊かに育つ環境づくり、お年寄りにやさしい福祉対策、防犯・防災対策、環境維持管理対策など」を展開しております。皆様方のご参画とご支援をお願いいたします。

【副会長 太田 晴之】



桜原コミュニティ発足のきっかけとなった、平成25年のまちづくり検討会から参加させて頂いております。行政からの要望もあり事業内容も少し変わってきましたが、鶴川会長の補佐を微力ながら前向きに務めさせて頂きたいと存じます。桜原コミュニティは、現在構成するメンバーの年齢層が幅広いことと自治会長会との合同会議も定例で行っていて偏りが少ないのが、他校区コミュニティと異なっている大きな特徴と言えるでしょう。今後は、今までの自治会単位では出来なかった事や現在抱えている諸問題解決に向けた活動を前向きに取り組んで行きたいと考えます。ボランティア精神旺盛な桜原コミュニティメンバーと地域の皆様と共にこうして活動できることが私の喜びです。

【健康福祉部会 部会長 町川 浩一】



健康福祉部会は、「地域みんなが生き生きと生活し、高齢者もみんなも元気な地域づくり」を目標に活動しています。主な活動は、高齢者福祉交流事業（健康づくり事業）とグランドゴルフ大会の開催です。家庭や地域の皆さんの理解と協力のもと、介護予防活動を推進していきたいと思っています。また、11月4日（日）に、グランドゴルフ大会を実施します。奮ってご参加ください。